

ワクワク新聞紙の工作教室～eco 博士になろう～/
20 世紀にタイムスリップ～作って遊んで学び体験～

●ワクワク新聞紙の工作教室

～eco 博士になろう～●

(日 時) 2014 年 8 月 8 日 (金)
(場 所) 神戸女学院大学
(参加者) 小学 3～6 年生 17 名
(学生スタッフ) 8 名

1 回目のイベントは新聞紙の可能性に焦点をあて、身近な ECO について学び理解し、環境について考えるきっかけになればという願いからこのイベントを開催しました。



まずはアイスブレイクを兼ねたゲーム大会を行いました。

新聞紙見開き一枚を、チーム対抗で途切れることなくちぎっていくゲームです。これは想像以上に盛り上がり、一番長い班で 8 m 超という記録を出していました。このゲームを通して私たちと子供達、子供達同士も仲良くなることができました。



次はエコや新聞紙についての学習をスライドを用いて行いました。

各国のエコ活動の取り組みを日本と比較したり、新聞を使ったエコについて具体的にしてもらったり、また新聞紙の歴史についても学んでもらいました。

少し長めの学習時間を設けたので集中力がもつのか不安でしたが、子供たちはみんな熱心に聞いてくれました。しおりにメモを取りながらきいてくれたり、恥ずかしながら頑張ってお話を通して発表してくれたりと積極的に参加してくれました。



次に行ったのはイベントのメインとも言えるフォトフレーム作りです。

これはシュレッダーで細かくした新聞紙を水でふやかし、水のりを入れて揉むことで新聞紙の粘土ができることを利用して行う工作です。

まず新聞紙から粘土を作り、その粘土をダンボールで型どったフレームにつけていき、そこに色をつけたり、ビーズをつけたり、絵を

かいたりしていきました。デザインや色の使い方は、すべて子供達オリジナルで、個性あふれる色々なフォトフレームが完成しました。



そしてお昼休憩をはさんでからは、新聞紙をつかった実験とエコバックづくりを行いました。



実験は新聞紙の保温効果について調べるため、あらかじめ作っておいた新聞紙の服を決まった時間着てもらい、その後サーモグラフィーを使って新聞紙を着る前と着た後で温度の差

がどう出るかを確かめてみました。

リハーサルでは実験結果がはっきりとしたのですが、本番ではあまりいい結果は出ませんでした。

また新聞紙の耐久性については、補足丸めた新聞紙を束ねて作った椅子に座ってみるなどして確かめてもらいました。



エコバック作りでは少し細かい作業が多かったのですが、糊と新聞紙だけで自分だけのオリジナルのバックを作ることができました。



もり沢山の内容のイベントになってしまいましたが、イベントを通して、私たち自身もた

くさん学ぶことができ、子供達とも触れ合えてとても充実したイベントとなりました。



●20 世紀にタイムスリップ～作って遊んで学び体験～●

(日 時) 2014 年 11 月 29 日 (土)

(場 所) 神戸女学院大学

(参加者) 小学 3～6 年生 5 名

(学生スタッフ) 8 名

今回のイベントの昔遊びをテーマにしました。子どもたちに昔遊びや昔体験を通して知ってもらい実践することでより理解してもらうことをこのイベントのテーマにしました。

まずは子どもたちをお迎えにいきました。



教室にないってからは自己紹介を兼ねたアイスブレイク「なべなべ底抜け」ゲームを行いました！

最初は学生と子どもの二人一組から始め、最後には全員で挑戦しました。

体を動かすことが出来たので、緊張もすぐにほぐれました。



今回は 5 つのタイムスリップを子どもたちに用意したのですが、

1 つ目のタイムスリップは「昔遊び」体験です。

手や体を使った遊びやけん玉、ぼうずめくりをしました。

手遊びはスタッフの学生も必死に練習をして習得したもので、中には難しいものもあったのですが、さすが子供達で、覚えるのがとても早かったです!!!

みんな顔は真剣で、難しかった剣玉も夢中になっていました。



2つ目のタイムスリップは「昔料理」を体験してもらいました。

昔よく食べられていた「すいとん汁」と現代風のもの食べ比べしながらみんなで試食します。昔のすいとん汁には煮干でとっただし汁にすいとんのみで、現代風のは具沢山で味もしっかりとついています。

食べ比べしてみて、何が違うのか、なんで違うのかをみんなで考えました！

座談会形式だったのですが、子どもたちからは「昔の人が食べていたものはあまりおいしく

ない」等の感想があり、昔の食糧事情についてもすこし考えてもらえました。



楽しい昼食を終えた午後からは3つ目のタイムスリップ、「工作」です。

作品1個目は「世界に一つだけのお手玉を作ろう」と題して、布に絵を描いてもらい、その後裁縫をして、オリジナルのお手玉を作りました。

オリジナルとなると、やはりみんなはりきっていました。縫製もみんな上手に行っていて、思い思いの絵を描いて、最高のお手玉が完成しました。



いいところはたくさんあるね。」とみんなで話し合える場を設けました。



子どもたちと私たちの間でも遊びや流行っているものに違いがあって、本当に色々な発見が子供達も私たちもできたイベントでした✧

そしてもう1つの工作はかざぐるまを作りました。折り紙とストローで作るかざぐるまですがぐるぐる回るのが楽しくてみんなでワイワイ！遊んでいました！



最後のタイムスリップは「ワクワク！発見会議」！！

昔と今の違うところを一日でたくさん発見して、「今の生活もいいけど昔の生活や遊びにも